

運輸安全マネジメントに関する取り組みについて

令和6年4月1日

東京バス株式会社



1. 運輸安全マネジメント

私達は、「お客様お一人おひとりの大切な命をお預かりさせていただく」という安全性を、仕事を行なう上で最重要課題に定めています。そして「そのために決して妥協はしない」ということを、当たり前の企業風土にしています。

近年、わが国においても世界的規模の新自由化の影響を受け、大規模な変革の時代を迎えています。私たち観光バス業界も例外ではなく、規制緩和の流れの中で新規参入事業者が増加し競争が激しくなった結果、労働環境の悪化による事故が多発しています。そのことがバス業界全体のイメージを損なっているのが、とても残念でなりません。

私たち東京バス株式会社では、そうしたネガティブなイメージを払拭すべく、一人ひとりの社員が誠心誠意お客様のために働きながら、万全の安全対策を行うなど、この仕事のプロフェッショナルとして誇りが持てるよう、技術や知識の向上につとめています。今後とも、何卒お願い申し上げます。

東京バス株式会社 代表取締役 西村 晴成

2. 安全方針

- 第1条 全社員は代表取締役のリーダーシップの下、一丸となって輸送の安全確保に取り組まなければならない。
- 第2条 全社員は安全意識を高く持ち、知識、技能の向上に努めるとともに、輸送の安全確保を最優先し、業務を遂行しなければならない。
- 第3条 全社員は道路運送法等の法令関係及び安全に関する規定を遵守しなければならない。
- 第4条 全社員は輸送の安全が確保されているかどうか、常に点検するとともに不備がある場合は、速やかに改善しなければならない。
- 第5条 事故・災害が発生した場合は、人命の救護を第一に行動し、速やかに適切な措置を講じなければならない。
- 第6条 全社員は、安全に関する情報を互いに共有するとともに、新しい情報がある場合は速やかに周知するよう努めなければならない。

3. 輸送の安全に関する目標および達成状況

- | | |
|------------------|-------------------------|
| ① 人身事故ゼロ | (令和5年度未達成 3件) 令和4年度0件 |
| ② 有責接触事故 30%削減 | (令和5年度未達成 52件) 令和4年度51件 |
| ③ 車庫内事故 50%削減 | (令和5年度未達成 8件) 令和4年度12件 |
| ④ 後退事故 50%削減 | (令和5年度未達成 12件) 令和4年度12件 |
| ⑤ 無事故連続記録 30日を達成 | (令和5年度達成 東京地区 61日連続) |

4. 自動車事故報告規則第2条に規定する事故統計（令和5年度）

人身事故 : 0件
物損事故 : 0件
車両故障 : 1件（ラジエーターの故障によるもの）

5. 輸送の安全のために講じた措置及び講じようとする措置

① 指導運転士会議

毎月1回、弊社の安全統括管理者が主催し、事故の発生内容の伝達・分析を行い、事故防止に向けた話し合いを行います。

② 設備投資等の実績

令和5年度の「輸送の安全に関する投資」の主な実績は以下の通りです。

- ・新車（R5年）貸切3輛 乗合2輛・・・約3,600万円／年（リース）
- ・教育、指導に関する費用・・・約30万円／年
- ・採用に関する費用・・・約300万円／年
- ・IP無線、アルコールチェッカー等ランニングコスト・・・約240万円／年
- ・点呼場カメラ新規導入・・・約20万円

③ 設備投資等の予算

令和6年度の「輸送の安全に関する投資」の主な予算は以下のとおりです。

- ・車両導入（安全装置搭載車）・・・約6,000万円／年
→10輛新車導入
- ・安全教育に関する投資・・・約120万円／年
 - NASVA 運転適性診断
 - 新人運転・冬山運転講習
 - 救命救急講習
- ・採用に関する費用・・・約300万円／年
- ・IP無線・アルコールチェッカーランニングコスト・・・約240万円／年

④ 安全運動等

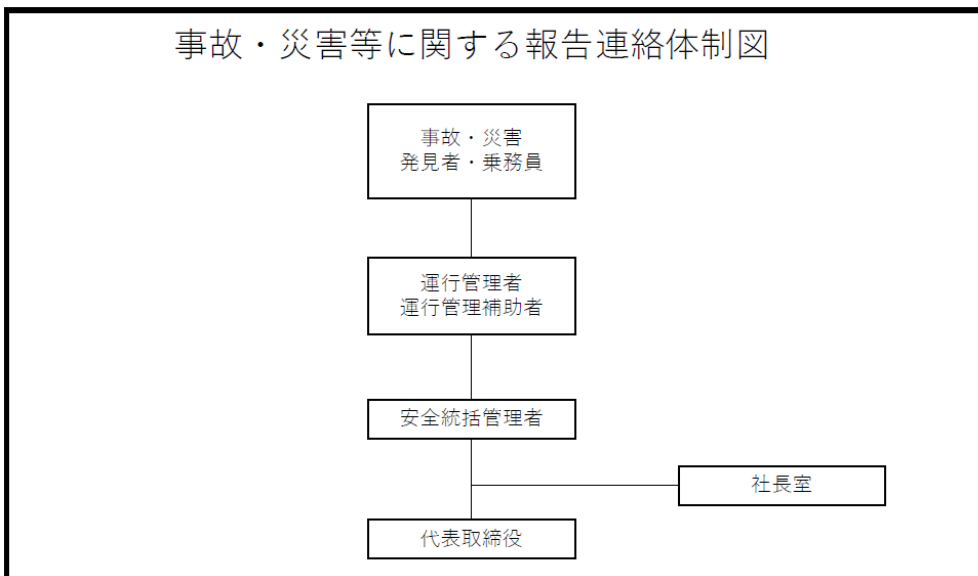
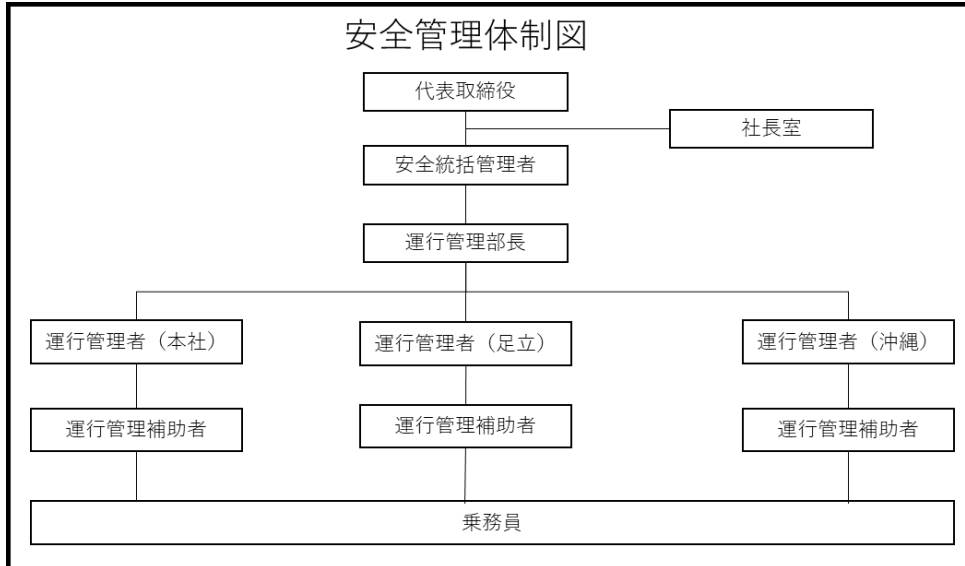
春の全国交通安全運動（4月）

夏季輸送安全総点検（7月・8月）

秋の全国交通安全運動（9月）

年末年始輸送安全総点検（12月・1月）

6. 輸送の安全に関する情報の伝達体制その他の組織体制



7. 輸送の安全に関する教育及び研修の実施状況

① 安全運行講習（運輸規則第38条に基づく講習）

【東京地区】

第1回；令和5年6月30日～7月21日 実施



第2回；令和5年12月25日～令和6年1月18日 実施



【沖縄地区】

第一回；令和5年8月3日～8月31日 実施



第二回；令和6年1月1日～1月29日



② 外部講師を招いての講習

・外部講師（MS&AD インターリスク総研株式会社様）を招いての乗務員講習（2月12日）【東京地区】



③ 事故惹起者に対する指導；発生時随時実施

④ その他 救命救急講習等；

令和3年3月7日、9日実施【東京地区】



令和6年12月20日・21日・22日実施【沖縄地区】



⑤ 初任運転者に対する安全運転の実技指導

【東京地区】

添乗指導員； 河辺 一雄 運行管理部 部長（在籍20年）

大型二種免許保有、指導歴18年

久保田 健治 運行管理部 教官（在籍38年）

大型二種免許保有、指導歴8年

他、5名の指導運転士（運転士兼務）にて担当

実施ルート；(高速道路、坂道、隘路、市街地)を含むルートにて指導

令和5年度の実績【東京地区】

- ・ 車庫～首都高～羽田空港～首都高～車庫
- ・ 車庫～一般道～東京駅～一般道～車庫
- ・ 車庫～首都高～舞浜ディズニーランド～首都高～車庫
- ・ 車庫～首都高～横浜中華街～首都高～車庫
- ・ 車庫～首都高～中央道～車山高原※～中央道～首都高～車庫

※初任研修時期が冬であった坂道とチェーン装着の研修も併せて実施

【沖縄地区】

添乗指導員；中村 隆一 所長代理 (在籍1年5か月)

新城 隆弘 運転士 指導教官 (在籍3年)

大型二種免許保有 指導歴2年

実施ルート；(高速道路、坂道、隘路、市街地)を含むルートにて指導

令和5年度の実績【沖縄地区】

- ・ 車庫～沖縄自動車道～美ら海水族館～車庫
- ・ 車庫～一般道～那覇空港～一般道～国際通り～車庫
- ・ 車庫～沖縄自動車道～勝連城址～車庫
- ・ 車庫～一般道～南都ワールド～一般道～車庫
- ・ 車庫～一般道～首里城公園～一般道～車庫

車種区分；大型バス(MT)車

指導内容；添乗指導要綱に基づく(複数人がチェック)

- ・ 始業点検
- ・ 発進加減速
- ・ 右左折安全速度
- ・ 法令速度
- ・ ギア選択
- ・ 追い越し
- ・ 車間距離
- ・ 進路変更
- ・ 後進
- ・ 乗り心地
- ・ 運転マナー
- ・ 終業点検 等

8. **輸送の安全に係る内部監査の結果並びにそれに基づき講じた措置及び講じようとする措置**

令和6年1月に沖縄営業所、令和6年3月に本社営業所、足立営業所に対してグループ内部監査を行いました。

今年度について、指摘事項はありません。

9. **安全管理規程**

(別紙ご参照ください。)

10. **安全統括管理者**

常務取締役 統括本部長 佐藤 智彦

10. **その他**

東京バス株式会社は、貸切バス事業者安全性評価認定制度3つ星を受けております。

